

巻	刷り	目次・章	ページ数	訂正内容
上巻	初刷 2刷	目次	-	3.4 紙文書管理定着のためのプログラム ⇒3.4 体制構築(教育・研修・監査等含む)
上巻	初刷	2章	P.57	キガ⇒ギガ
上巻	初刷	3章	P.72	簡条書きの行頭を追加 【追加前】 文書管理を推進する推進体制の整備 社員・職員への文書管理ルールやツールの使い方の周知 具体的な手順を指導する教育研修 文書管理が適切に行われているかを確認するための定期点検(モニタリング) 【追加後】 ・文書管理を推進する推進体制の整備 ・社員・職員への文書管理ルールやツールの使い方の周知 ・具体的な手順を指導する教育研修 ・文書管理が適切に行われているかを確認するための定期点検(モニタリング)
上巻	初刷	3章	P.83	5) ウォーターマーク ⇒1) ウォーターマーク
上巻	初刷	4章	P.114	6) 記録の真正性・信頼性・完全性・ <b>利用性</b> を重視 ⇒ 6) 記録の真正性・信頼性・完全性・ <b>使用性</b> を重視
上巻	初刷	4章	P.125	索引用のメタデータは、 <b>また</b> 、記録へのアクセスを承認された行為者に対し、記録をより検索し易くするために使われるべきです。 ⇒索引用のメタデータは、記録へのアクセスを承認された行為者に対し、記録をより検索し易くするために使われるべきです。
下巻	初刷	目次	-	第5章電子文書 <b>とは</b> ⇒第5章電子文書 <b>管理</b>
下巻	初刷	5章	P.35	ISO15489では、マイグレーション(Migration)を「記録の真正性、信頼性、完全性、 <b>利用性</b> を維持しながら、 ⇒ISO15489では、マイグレーション(Migration)を「記録の真正性、信頼性、完全性、 <b>使用性</b> を維持しながら、
下巻	初刷	5章	P.59	SQLはDBMSに対して指示を与えるための言語です。 ⇒SQLは <b>R</b> DBMSに対して指示を与えるための言語です。
下巻	初刷	5章	P.61	図表5-5-7の非正規形の社員テーブルを例にして考えてみましょう。 ⇒図表5-5-6の非正規形の社員テーブルを例にして考えてみましょう。
下巻	初刷	5章	P.63	また、図表5-5-7を見ても分かる通り、項目が混在しているので非常に利用しにくい表になっています。 ⇒また、図表5-5-6を見ても分かる通り、項目が混在しているので非常に利用しにくい表になっています。
下巻	初刷	5章	P.92	Microsofut365 ⇒Microsoft365
下巻	初刷	5章	P.95	「(2) クラウドサービスのデメリット」を太字に変更
下巻	初刷	5章	P.110	1) 暗 <b>1</b> 号化 ⇒1) 暗号化
下巻	初刷	8章	P.215	殆どの場合に <b>う</b> いて全文検索技術としての事前準備を行っています。 ⇒殆どの場合に <b>つ</b> いて全文検索技術としての事前準備を行っています。
下巻	初刷	9章	P.280	5) 個人番号利用事務、個人番号関係事務などに従事する者や従事していた者が、 ⇒ 1) 個人番号利用事務、個人番号関係事務などに従事する者や従事していた者が、
下巻	初刷	9章	P.280	6) 偽り <b>そ</b> の他不正の手段によりマイナンバーカードを取得 ⇒ 2) 偽り <b>そ</b> の他不正の手段によりマイナンバーカードを取得